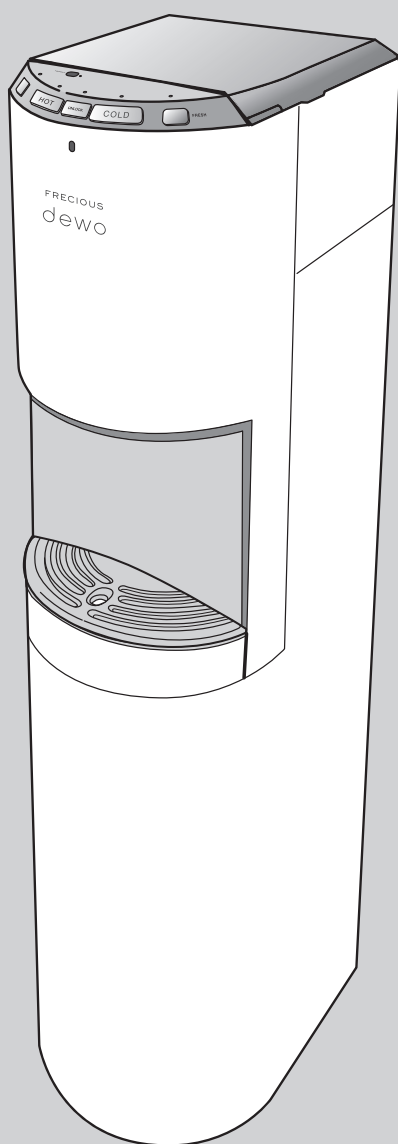


HOT/COLDウォーターサーバー 取扱説明書

 **GOOD DESIGN**
グッドデザイン賞受賞



■ 安全上の注意	2
■ 設置場所について	3
■ 各部のなまえ・はたらき	4
■ 初期設置の手順	6
■ 基本機能	8
■ ECO機能 / SLEEP機能	9
■ ウォーターパックの交換方法	10
■ クリーン機能	12
■ 日常のお手入れの仕方	16
■ LEDランプの表示について	17
■ 故障かな?と思ったら	18
■ エラー表示の対応について	19
■ 仕様 / 長期間使用しないとき	20

本取扱説明書は事故を防ぐための注意事項と製品の取り扱い方を記載しております。

ご使用前に必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。

型式 BSS-310

安全上の注意

ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

 「禁止」を示します。

 「必ず守っていただく行為」を示します。

 「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください」を示します。

 「ふれないでください」を示します。

 「分解しないでください」を示します。

 「アース設置」を示します。

*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け上の注意事項



警告

誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の
重大な事故に結びつく可能性が大きいもの



厳守

- 床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。
- たこ足配線をしなでください。**定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



禁止

- 水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けしないでください。漏電により、感電や火災の原因になることがあります。



アース設置

- アースを確実に取り付けてください。故障や漏電の時、感電の原因になることがあります。アース工事は、最寄りの電気工事に依頼してください。



注意

誤った取り扱いをした時に、状況によっては
重大な事故に結びつく可能性が大きいもの



禁止

- 油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しないでください。万一漏れてウォーターサーバーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

使用上の注意事項



警告

誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の
重大な事故に結びつく可能性が大きいもの



禁止

- 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になることがあります。
- 電源プラグをウォーターサーバーの後面で押し付けしないでください。電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
- 定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。
- 製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。



厳守

- 電源プラグはコンセントにプラグの根元まで確実に差し込み、ほころが付着しないよう定期的に清掃してください。異常発熱や火災の原因になることがあります。
- 製品は室内用ですので室外には設置しないでください。



禁止

- 可燃性スプレーを近くで使わないでください。電気接点のスパークで引火するおそれがあります。
- 温水運転時、子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わないでください。やけどをするおそれがあります。
- 水の入っていない状態でHOTスイッチを入れないでください。安全装置がたらきHOTスイッチが自動的に切れ、作動しなくなります。
- 転倒させないでください。お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
- 傾けたり、ゆすったり、お湯を入れたままで移動しないでください。お湯が流れ出てやけどやケガをするおそれがあります。



厳守

- 可燃性ガスなどのガス漏れがあった時には、ウォーターサーバーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。引火爆発し、火災ややけどの原因になることがあります。



プラグを抜く

- 焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜き、販売代理店又は、当社お客様サポートセンターにご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

使用上の注意事項



警告

誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの



接触禁止

- 給湯時や排水時にお湯に手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- 運転時に、ウォーターサーバー背面の放熱パネルなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

使用上の注意事項



注意

誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が大きいもの



禁止

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 当社製品以外の飲料は入れないでください。機械の故障をまねいたり、水質が劣化する場合があります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



厳守

- 長期間ご使用にならない場合でも、電源プラグをコンセントから抜かないでください。水の腐敗の原因になります。

修理時の注意事項



警告

誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの



分解禁止

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、ケガをすることがあります。

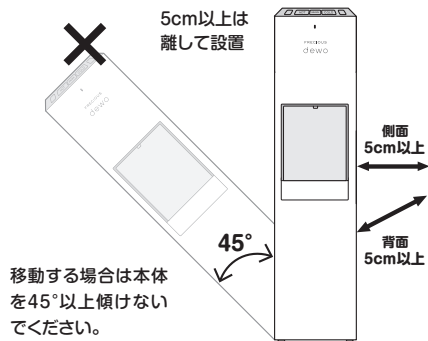
設置場所について

1 設置場所

- ① 放熱パネルが高温になるため壁や家具から背面および左右側面を、5cm以上離して設置してください。
- ② 室内用ですので、室外には設置しないでください。

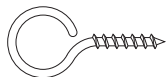
2 移動の仕方

移動する場合は本体を45°以上傾けないでください。

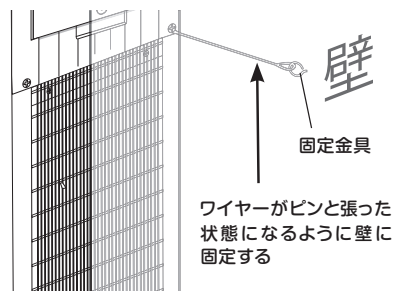


転倒防止ワイヤーの設置

地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いているワイヤーを壁に固定してご使用ください。



固定金具
(別途ご用意ください)

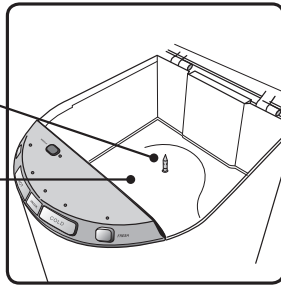


各部のなまえ・はたらき

ウォーターサーバー本体

ニードル(給水針)

ニードルがウォーターパックに刺さり、サーバー内にお水を給水します。



ホルダー

内部にウォーターパックを収納します。

操作パネル

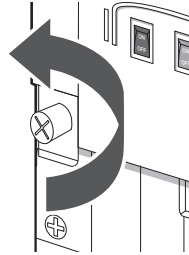
ウォーターサーバーを操作するのに使用します。

ドリフトレイ

漏れた水を受けます。手前に引くと取外しができます。

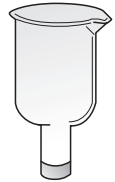
ホルダー排水キャップ

万が一ホルダーの中にお水が溜まった場合、キャップを開けるとお水が排水されます。左に回すとキャップが外れます。



付属品

ニードルキャップ



フラッシュモードを行う際(P.12)、または交換用のウォーターパックが無いときに使用します。(P.11)

背面スイッチパネル

各種スイッチを操作します。

転倒防止ワイヤー

サーバーを固定させるために使用します。

放熱パネル

冷却運転中は熱くなりますが、故障ではありません。

アース

故障や漏電の時感電を防止します。

〈正面〉

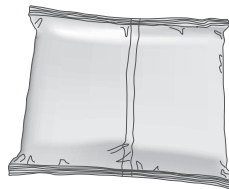
〈背面〉

電源プラグ

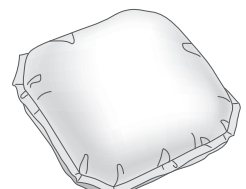
ウォーターパック(別送)

専用のウォーターパックには、“継ぎ目のあるタイプ”と“継ぎ目のないタイプ”の2つの種類があります。右記イラストのいずれかのタイプでのお届けとなります。ウォーターパックの種類はご指定いただけません。

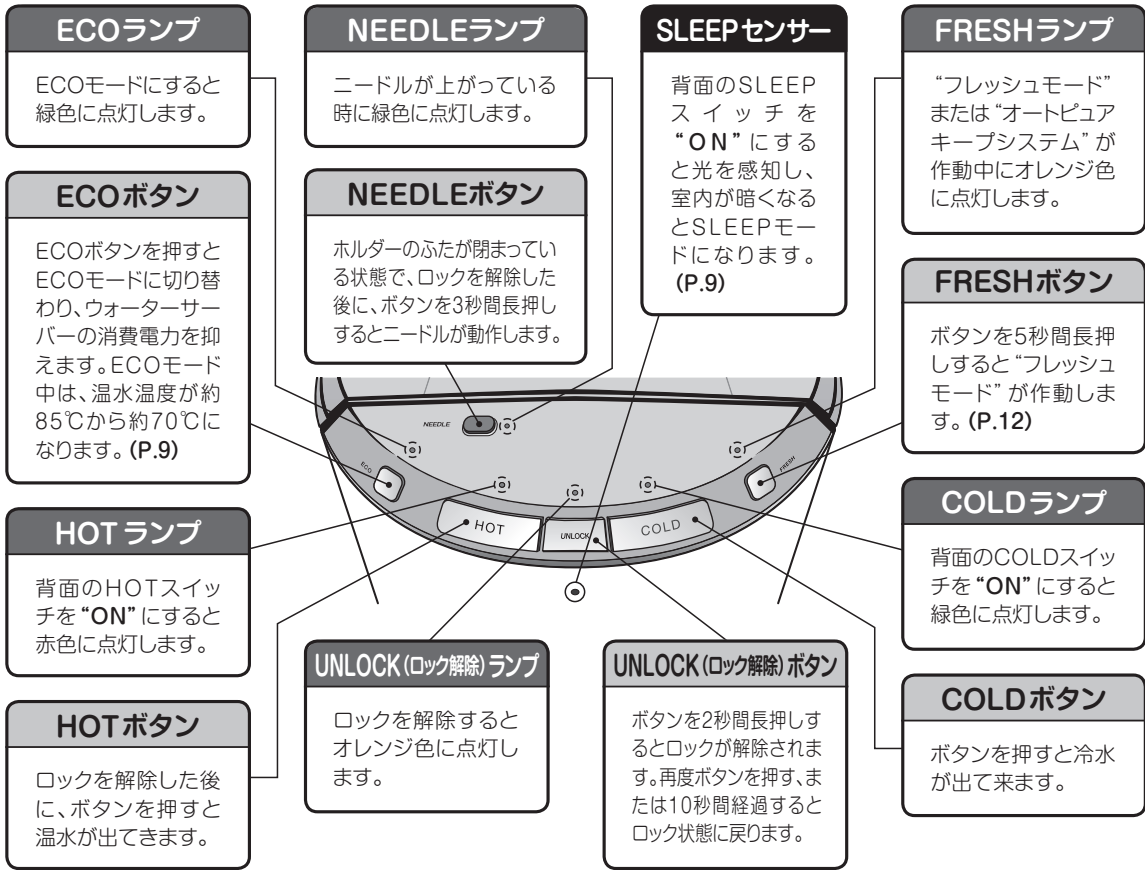
継ぎ目のあるタイプ



継ぎ目のないタイプ

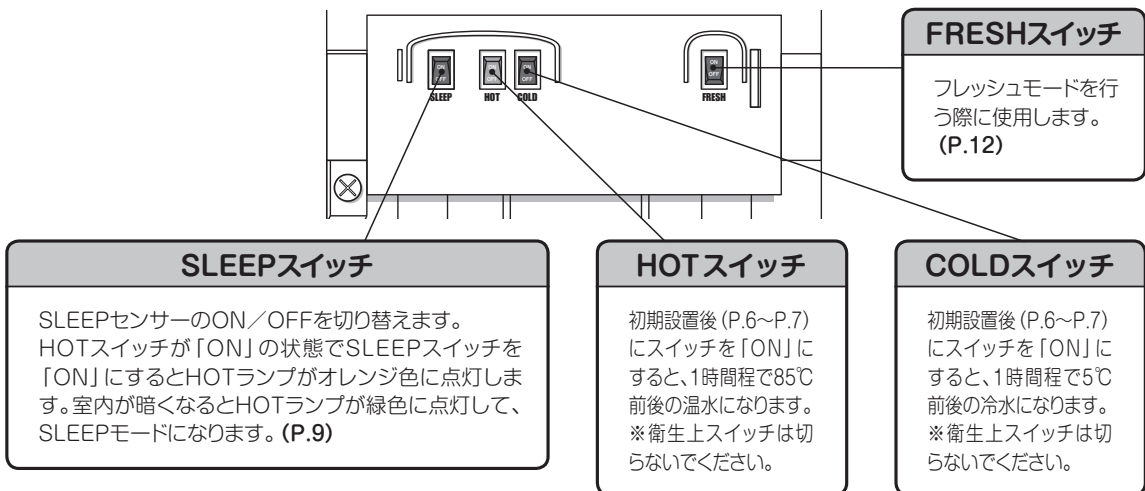


操作パネル



各部のなまえ・はたらき

背面スイッチパネル

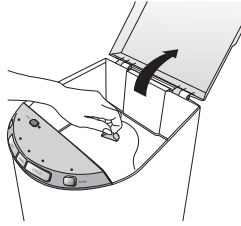


初期設置の手順

1 衛生シールをはがす

ふたを開けて、ホルダー底面の「衛生シール」をはがします。

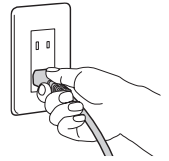
※衛生シールをはがすと「ニードル（給水針）」がありますので注意してください。



2 電源プラグを入れる

電源プラグをコンセントに差し込みます。

※サーバー背面のスイッチは「OFF」のままにしてください。



⚠ 注意

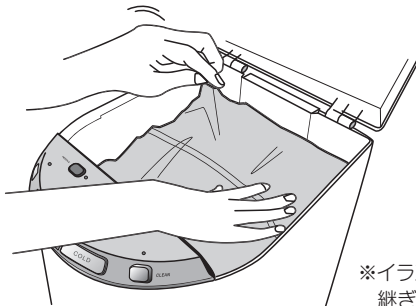
サーバー背面のシールをはがさないでください。この時点で「ON」にすると、空焚きの原因となります。

⚠ 注意 ⚠
電源プラグの差し込みが不完全な場合があります。必ず電源プラグをしっかりと差し込んでください。

3 ウォーターパックをセットする

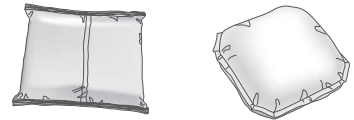
ホルダーの中にウォーターパックを置きます。

※ウォーターパックは、“継ぎ目を上にして”平らに置いた後に、四隅を上げてパックの底のシワをなるべく無くしてください。



※イラストは継ぎ目のある場合

専用のウォーターパックには、“継ぎ目のあるタイプ”と“継ぎ目のないタイプ”の2つの種類があります。

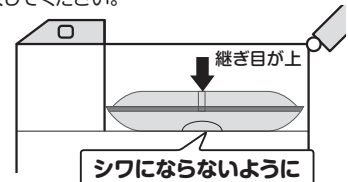


⚠ 注意

※“継ぎ目のあるタイプ”の場合は特にご注意ください。

正しいウォーターパックの置き方

ウォーターパックは、“継ぎ目を上にして”平らに置いた後に、四隅を上げてパックの底のシワをなるべく無くしてください。

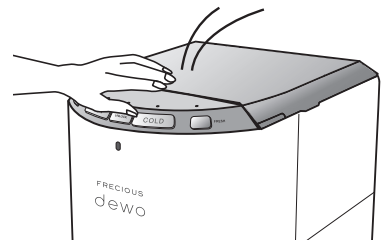


4 ふたを閉める

ホルダーのふたを最後までしっかりと閉めます。

⚠ 注意

ホルダーのふたが開いていると、サーバーが動作しません。



5 トレイにコップを準備する

トレイの中央に容量「200cc以上」のコップを置いてください。

※手順7の初期給水の際に、自動でお水が出てきます。



6 ウォーターパックにニードルを刺す



注意

一度ウォーターパックにニードルを刺したら、お水を使い切るまで抜かないでください。

- ①「UNLOCKボタン」を2秒間長押ししてロックを解除します。

※ロックが解除されるとUNLOCKランプが点灯します。



- ②UNLOCKランプが「点灯中」に「NEEDLEボタン」を3秒間長押しします。

※ランプが「点滅」⇒「点灯」に変わったら完了です。ニードル（給水針）がウォーターパックに突き刺さります。



7 初期給水を行う

「HOTボタン」と「COLDボタン」を同時に長押し（3秒間）すると初期給水が始まります。

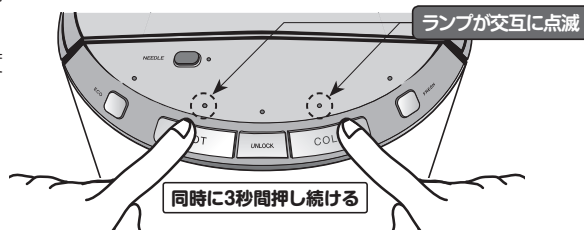
初期設置の際は、ウォーターパックの半分程度の量がサーバー内に給水されます。



注意

ウォーターサーバーに水が給水される際にお水が2度にわけて出てきますので、コップは必ず置いてください。

- ※ (1) 初期給水中はオレンジと緑のランプが交互に点滅します。
- ※ (2) 給水中は1分程度の間隔で、2度にわたり出水されます。
- ※ (3) 約3分半程でランプが消灯して給水完了です。



初期設置の手順

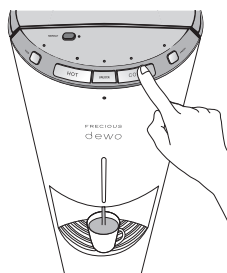
8 出水を確認する

初期給水の後に、冷水・温水をコップ一杯ほど出水してください。

※「空焚き」の原因になりますので、必ず出水してください。

冷水出水

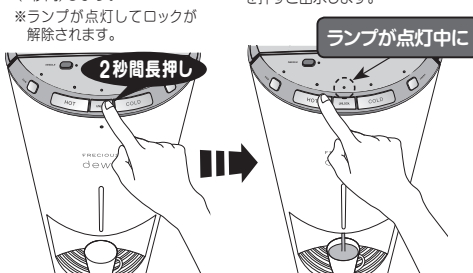
「COLDボタン」を押すと出水します。



温水出水

「UNLOCKボタン」を長押し（2秒間）します。
※ランプが点灯してロックが解除されます。

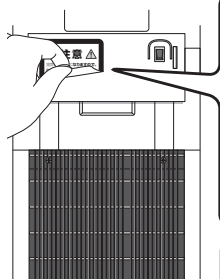
ランプ点灯中に「HOTボタン」を押すと出水します。



9 背面のスイッチを入れる

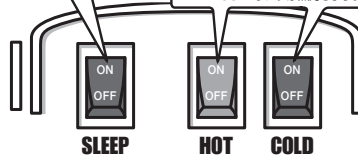
サーバー背面のシールをはがしスイッチを入れます。

※SLEEP機能をご利用する場合は、SLEEPスイッチを「ON」にしてください。
→「SLEEP機能」(P.9)



必要に応じて「ON」にする

必ず「ON」にする
※ONにすると操作パネルのHOTランプとCOLDランプが点灯します。



約1時間で適温になりご使用いただけます。

基本機能

冷水を出す

「COLDボタン」を押している間、出水します。

※衛生的にお飲みいただくために、ボタンを押してから出水まで1秒程かかります。

サーバーの構造上、ウォーターバックのお水が減っていくにつれて出水量が少なくなります。



温水を出す

ロック解除後に「HOTボタン」を押している間、出水します。

※出水に1秒～3秒程かかる場合があります。

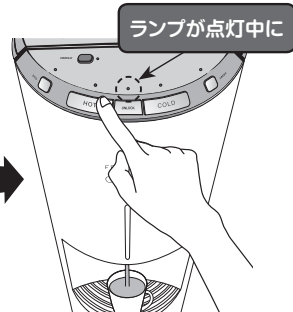
サーバーの構造上、ウォーターバックのお水が減っていくにつれて出水量が少なくなります。

ロック解除後は“10秒間経過”または、“UNLOCKボタンを押す”と再びロック状態に戻ります。

「UNLOCKボタン」を長押し(2秒間)します。

※ランプが点灯してロックが解除されます。

ランプ点灯中に「HOTボタン」を押すと出水します。



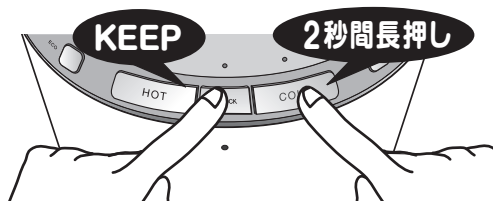
冷水チャイルドロック機能

(冷水も温水と同じようにロック機能を設定することができます。)

【設定方法】

「UNLOCKボタン」を長押ししたまま、ランプ点灯後に「COLDボタン」を2秒間長押しします。

「UNLOCKランプ」と「COLDランプ」が同時に3回点滅したら設定完了です。



【設定解除方法】

「UNLOCKボタン」と「COLDボタン」を同時に2秒間長押しします。

「COLDランプ」が3回点滅したら解除完了です。



ECO機能 / SLEEP機能

ECO機能

「ECOボタン」を押すと「ECOランプ」が緑色に点灯します。

通常より温水温度を下げることで、消費電力を抑えます。

(約85℃→約70℃)

※ウォーターバックがセットされている状態でないとき、ボタンを押してもECO機能は動作しません。



SLEEP機能

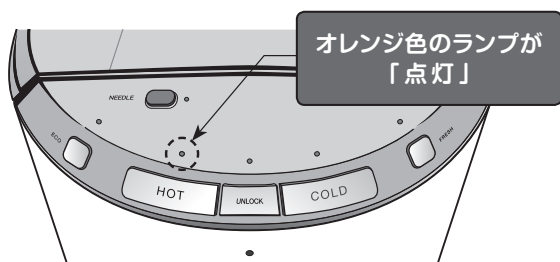
お部屋が暗くなると、自動で温水の加熱を止めて消費電力を抑える機能です。

お部屋が“暗いとき”または、“暗い状態から明るくなった直後”は温水温度が低くなっています。

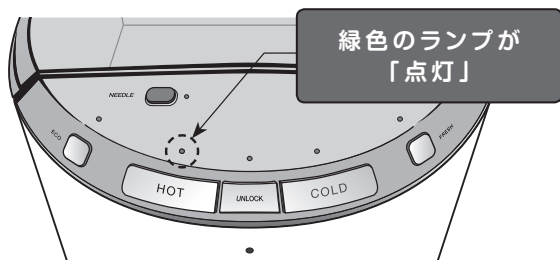
【1】HOTスイッチが「ON」の状態ですLEEPスイッチを「ON」にします。



【2】HOTランプがオレンジ色に点灯したら設定完了です。



【3】お部屋が暗くなりSLEEPセンサーが感知するとHOTランプが緑色に点灯し、節電モードになります。



ウォーターパックの交換方法

冷水・温水どちらのお水が出なくなったらウォーターパック交換のタイミングです。以下の手順に従ってウォーターパックの交換を行ってください。

1 ウォーターパックを空にする

冷水側もしくは温水側から出なくなるまでお水を出し切ってください。

※サーバーの構造上、ウォーターパックのお水が減っていくにつれて出水量が少なくなります。

重要

サーバーの構造上、ウォーターパックには残水が200cc程度残ります。



2 ウォーターパックからニードルを抜く

①「UNLOCKボタン」を2秒間長押ししてロックを解除します。

※ロックが解除されUNLOCKランプが点灯します。

②UNLOCKランプが“点灯中”に「NEEDLEボタン」を3秒間長押しします。

※ランプが「点滅」⇒「消灯」になったら完了です。ウォーターパックからニードルが抜けます。



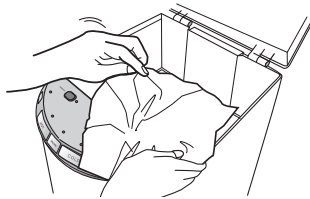
3 空パックを取り出す

ふたを開けて空のウォーターパックを取り出します。

重要

ニードルが下がっている時、またはふたが開いている時のHOTランプの状態

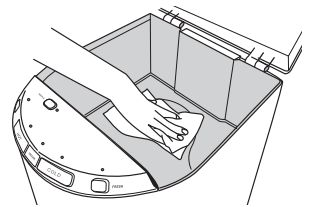
- ・HOTスイッチが「ON」の時：点滅（赤色と緑色、交互に点滅）
- ・HOTスイッチが「OFF」の時：消灯



4 ホルダー内を拭く

ホルダー内を、きれいな布やキッチンペーパーなどで水気を取ります。

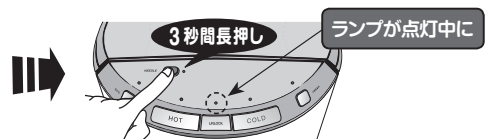
※水気が残っていると雑菌などが繁殖する原因になります。



5 新しいウォーターパックをセットしてニードルを刺す

新しいウォーターパックをホルダー内にセットして、ふたを閉じた状態でロックを解除してから「NEEDLEボタン」を3秒間長押しします。

※初期設置の手順3、4、6と同様

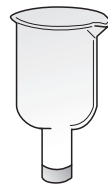


取り付け完了です。開封後は2週間を目安に使い切ってください。

⚠ 注意

ウォーターパックを取り外した後は、すぐに新しいウォーターパックを取り付けてください。
ウォーターパックを取り外したままにしておくと、サーバー内に空気が入り、「故障の原因」とサーバー内の「雑菌が繁殖」する原因となります。
万が一取り付けるウォーターパックが無い場合は、「電源は切らずに」付属品の「ニードルキャップ」をご使用ください。

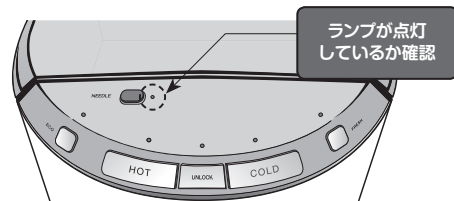
ニードルキャップ使用方法



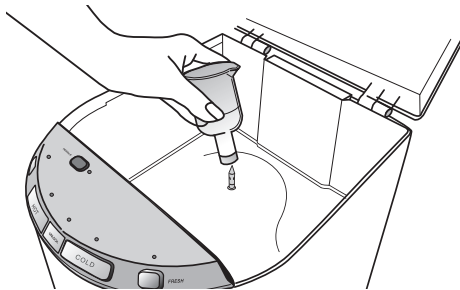
ニードルキャップ

※ご使用前にニードルキャップを水洗いしてください。

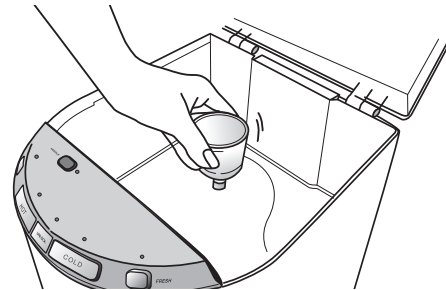
ニードルが下がっている場合はニードルを上げた状態にしてください。「ニードルランプ」が点灯していればニードルが上がっています。



ランプが点灯しているか確認



キャップをニードルに奥までしっかりと入れます。



キャップのふたはしっかりと閉めてください。

ホルダーのふたを最後までしっかりと閉めます。

※新しいウォーターパックがお手元に届きましたら、P.14～P.15の手順5～10に従って、ウォーターパックを取り付けてください。



⚠ 注意

ホルダーのふたを最後までしっかりと閉めていないと、サーバーが動作しません。
(ふたが閉まっていないと、HOTランプが交互に赤色と緑色に点滅します。)

クリーン機能

オートピュア キープシステム

5日間毎(120時間毎)に自動でサーバー内のお水を循環させて清潔に保つ機能です。

5日に1回規定の時間(電源プラグを入れた時間)になると自動で作動します。(作動時間約3分間)

フレッシュ モード

30日間に1回程度、手動でボタン操作を行い、熱水を循環させてサーバー内の雑菌を殺菌する機能です。

30日に1回程度、お客様ご自身でボタン操作を行い作動させてください。(作動時間約2時間)

※フレッシュモード使用方法(→P.13~P.15)

※下記「フレッシュモードお知らせ表示」もご確認ください。

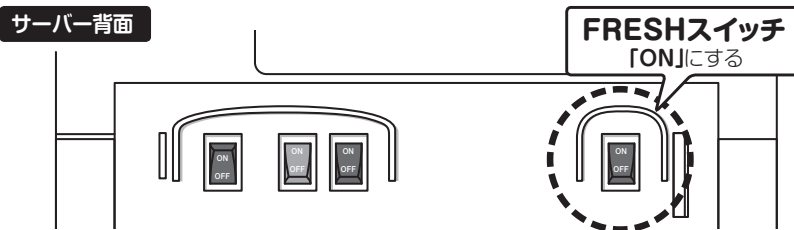
フレッシュモードお知らせ表示

背面の「FRESHスイッチ」をONにした段階から720時間毎(30日間)のサイクルで「FRESHランプ」が点滅し、フレッシュモードの時期をお知らせします。

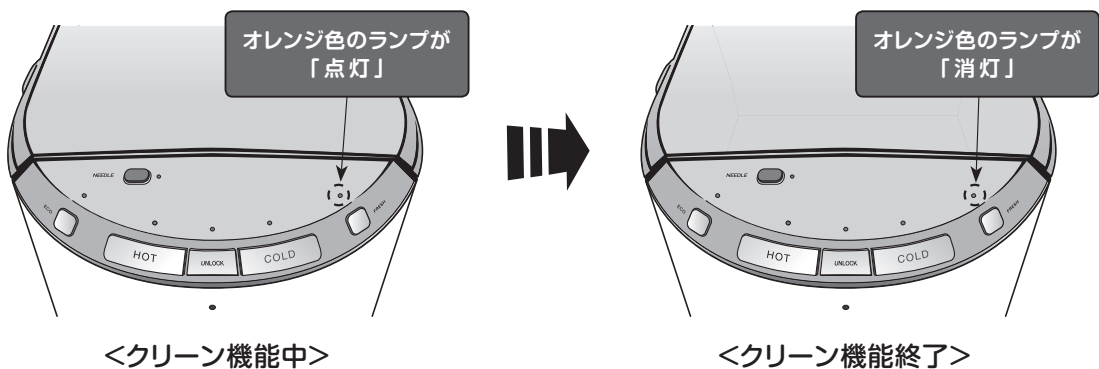
※初回設定はONになっています。「FRESHスイッチ」がOFFの状態では、お知らせ表示はされず、フレッシュモードも実施出来ません。

お知らせ表示後、ウォーターパック交換のタイミングでフレッシュモードを実施してください。(P.13~P.15)

※お知らせ表示前でもフレッシュモードを実施する事は可能です。



クリーン機能(オートピュアキープシステム、フレッシュモード)作動中は、「FRESHランプ」が点灯して冷温水の出水など、操作パネルのボタン操作が出来ませんので、終了するまでお待ちください。作動中は多少ポンプの動作音がしますが異常ではありません。



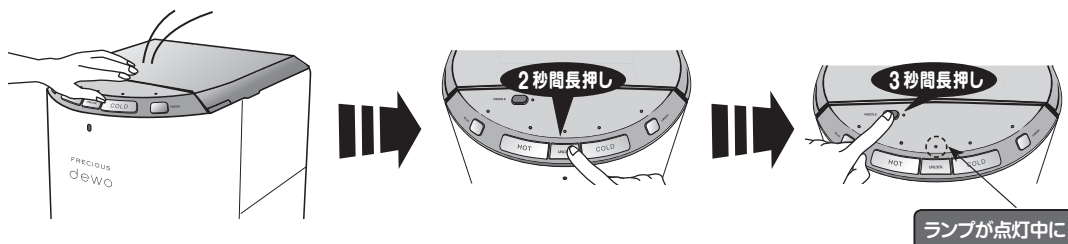
サーバー内を衛生的に保つために、30日に一度フレッシュモードを行ってください。

フレッシュモード使用方法

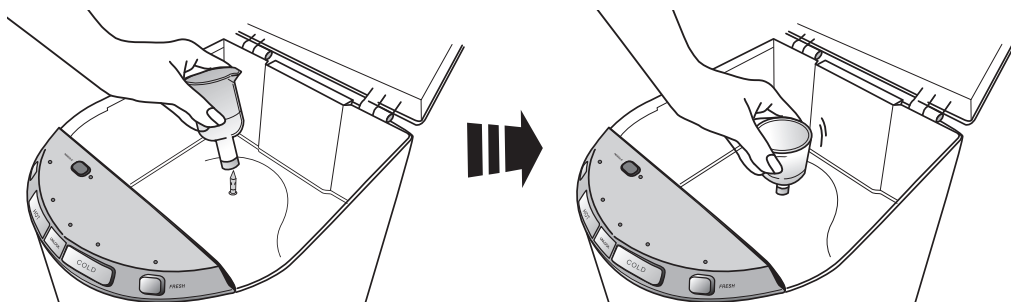
1 ウォーターパックを取り出す

※ウォーターパックの交換方法 (P.10) の手順1~4と同様

2 ふたを閉めてニードルを上げる



3 ふたを開けてニードルキャップを取り付ける

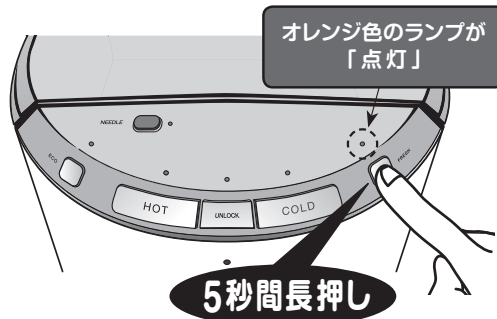


4 ふたを閉めてフレッシュモードを開始する

背面の「FRESHスイッチ」がONであることを確認し、「FRESHボタン」を5秒間長押しします。「FRESHランプ」が点灯し、フレッシュモードが始まり2時間程で終了します。

※背面の「FRESHスイッチ」がOFFの状態ではフレッシュモードを開始することができません。

※何らかのご事情でフレッシュモードを強制終了させたい場合は、「FRESHランプ」が消灯するまで、「FRESHボタン」を再度5秒間長押ししてください。強制終了後に、しばらく(2時間程度)は冷水を出水した際に温水が出る場合がありますのでご注意ください。



2時間程でフレッシュモードが終了します。 P.14 手順5へつづく

クリーン機能

5 温水を出水する

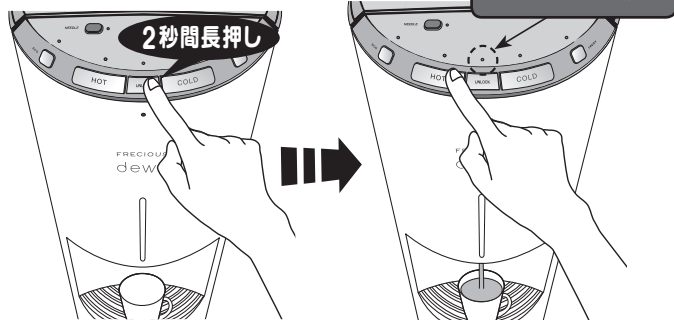
「FRESHランプ」が消灯しフレッシュモードが終了したら、温水が出なくなるまで出します。

※100cc程出水される場合があるので、トレイにコップを必ず置いてください。

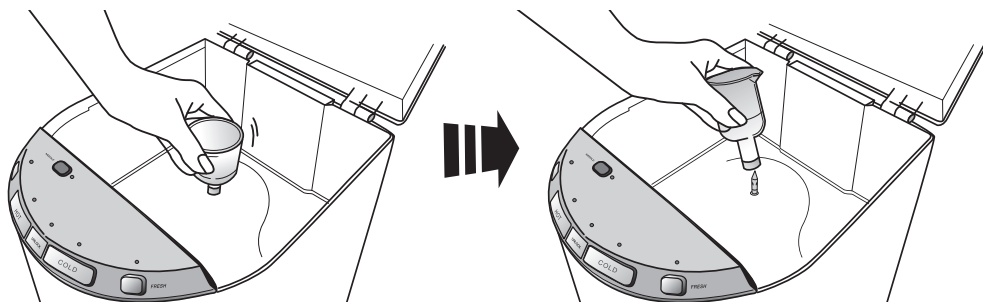
「UNLOCKボタン」を長押し(2秒間)します。

※ランプが点灯してロックが解除されます。

ランプ点灯中に「HOTボタン」を押すと出します。

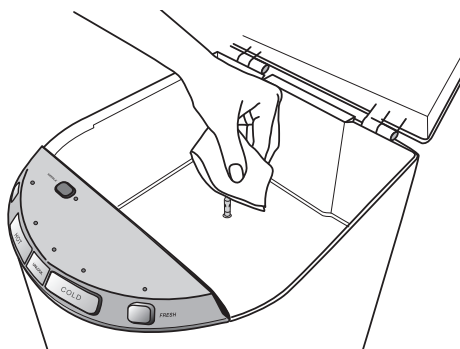


6 ふたを開けてニードルキャップを取り外す



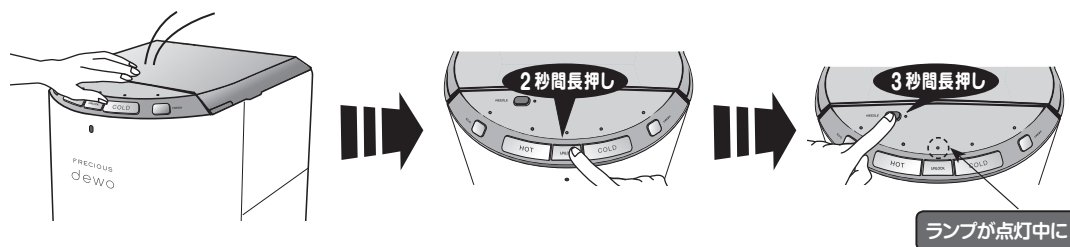
7 アルコールシートなどでニードルを拭く

※拭き取りの際は、十分に注意してください。



サーバー内を衛生的に保つために、30日に一度フレッシュモードを行ってください。

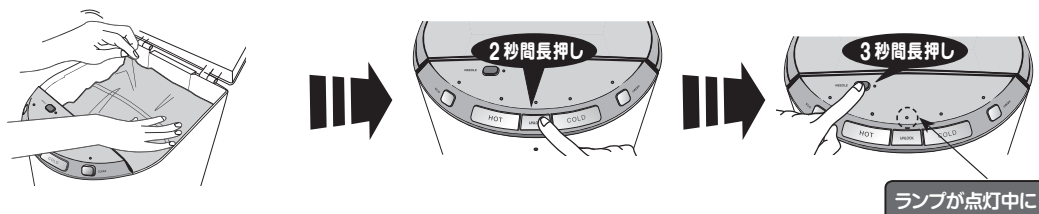
8 ふたを閉めてニードルを下げる



9 新しいウォーターパックをセットしてニードルを刺す

新しいウォーターパックをホルダー内にセットして、ふたを閉じた状態でロックを解除してから「NEEDLEボタン」を3秒間長押しします。

※初期設置の手順3、4、6と同様



10 冷水を出水する

コップ一杯程度、冷水を出水します。



注意

出水不良の原因になりますので、必ず冷水を出水してください。

以上でフレッシュモードが完了です。



クリーン機能

サーバー内を常に衛生的に保つために

クリーン機能以外にも、サーバー内を衛生的に保つために、3時間に1回（1秒間）定期的にポンプが作動してサーバー内のお水を循環させます。

※作動中は多少ポンプ音がしますが異常ではありません。

日常のお手入れの仕方

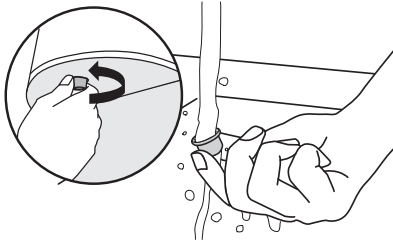
日常のお手入れの仕方

コックキャップ ※1週間に1回

取り外して水洗いしてください。

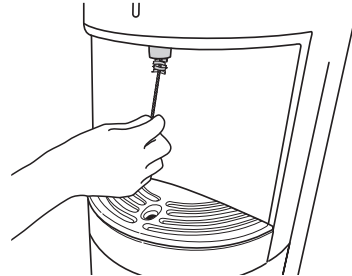
<コックキャップ取り外し方法>

右回りに回すとキャップが外れます。



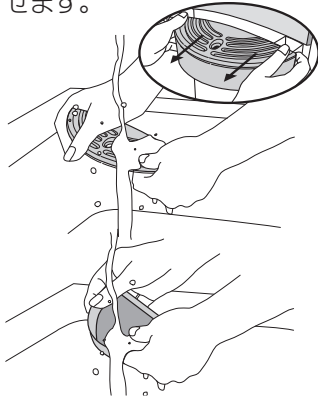
インナーノズル ※1週間に1回

ブラシや綿棒をノズルに差し込み、よごれを取り除いてください。



ドリフトレイ ※1週間に1回

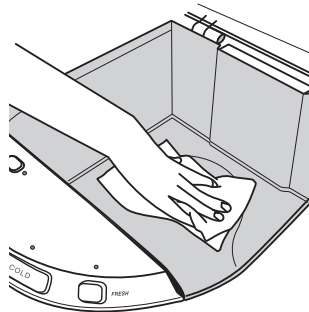
中性洗剤で汚れを落とした後、よくすすぎ、乾いた布で拭いてください。ドリフトレイは手前に引くと取り外せます。



※取付けする際には奥までしっかり押し込んでください。

ホルダー内 ※パック交換毎に

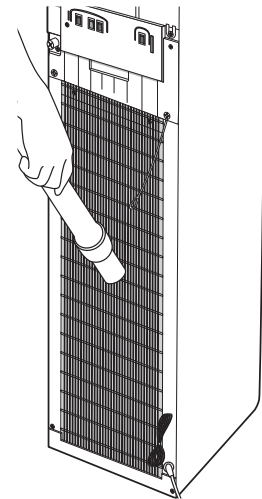
適量にうすめた台所用中性洗剤を含ませた布で拭きとった後、水でぬらした柔らかい布をよくしぼり拭き取ります。



必ずニードルが下がっている状態で行ってください。

背面放熱部 ※半年に1回

掃除機や布で底部や放熱部に付着した、ちりやホコリを取り除いてください。



おいしく飲んでいただくために

※開封後は、14日間を目安に飲みきってください。

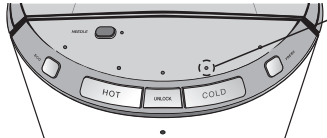
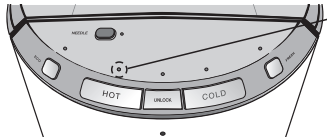
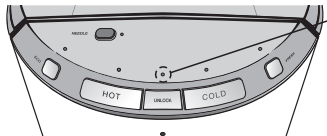


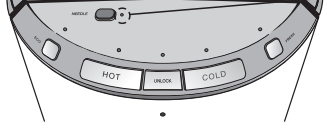
電源プラグとCOLDスイッチ
HOTスイッチは常にONに

当社のお水はナチュラルミネラルウォーターです。電源を切った状態であると、タンク内の水質が劣化する恐れがありますので、電源プラグは常に差し込んだ状態で、COLDスイッチとHOTスイッチをONの状態でご利用ください。

冷水も温水も定期的にご利用を

定期的な冷水と温水をご利用ください。それによりタンク内の水が循環し水質が保たれます。

LED ランプの表示について

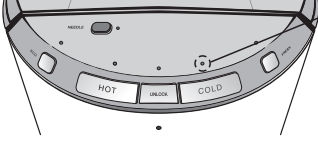
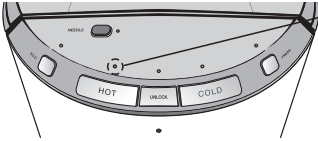
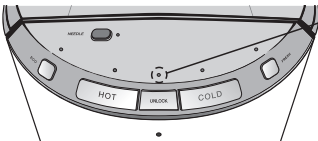
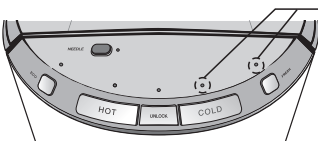
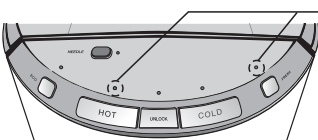
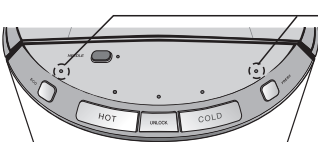
該当ランプ	表示状態	サーバー状態
 COLDランプ	点灯	冷却機能が働いています。
	消灯	冷却機能が働いていません。 背面の「COLDスイッチ」をONにしてください。
 HOTランプ	赤色点灯	湯沸し機能が働いています。
	オレンジ色点灯	SLEEPモード待機中です。 室内が暗くなると、ランプが「緑色」に点灯してSLEEPモードになります。
	緑色点灯	SLEEPモード中です。(温水の加熱を抑えているので、温水がぬるい場合があります。)
	消灯	湯沸し機能が働いていません。 背面の「HOTスイッチ」をONにしてください。
	赤と緑交互に点滅	「ふたが開いている」または、「ニードルが下がっている」状態です。
 UNLOCKランプ	点灯	チャイルドロック解除中です。 「ボタンを押す」または、「10秒間経過すると」消灯して、再度チャイルドロックがかかります。
 ECOランプ	点灯	ECOモード中です。(通常より温水の温度が低く設定されています。)
 FRESHランプ	点灯	クリーン機能中です。 クリーン機能が終了するまでお待ちください。
	点滅	フレッシュモード時期のお知らせ表示です。 フレッシュモードを行ってください。
 NEEDLEランプ	点灯	ニードルが上がっています。
	消灯	ニードルが下がっています。
	点滅	ニードルが動作中です。

故障かな？と思ったら

症状	確認	処置
冷水・温水が出ない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグを入れてください。
	ウォーターバックが空になっていませんか？	新しいウォーターバックに交換してください。(→P.10)
	冷水の場合チャイルドロック機能を設定していませんか？	チャイルドロックを解除してください。(→P.8)
	温水の場合チャイルドロックの解除を忘れていませんか？	
	ウォーターバックにニードルが刺さっていますか？	ふたを閉めてチャイルドロックを解除してから「NEEDLEボタン」を3秒間長押ししてください。(→P.7)
	クリーン機能中ではないですか？(FRESHランプ点灯中)	クリーン機能が終了するまでお待ちください。(→P.12)
	エラー表示が出ていませんか？	当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
冷水・温水の出水量が少ない	ウォーターバックの残水量が少なくなっていますか？	お水が出なくなるまで出し切り新しいウォーターバックに交換してください。(→P.10)
冷水が冷えない	背面の「COLDスイッチ」がOFFになっていませんか？(COLDランプが消灯していませんか？)	背面の「COLDスイッチ」をONにして、1時間程お待ちください。(→P.5)
	ストーブやガス機器または、直射日光が当たる場所に設置されていませんか？	涼しい場所に設置してください。
	サーバーの側面・背面の通気が悪くなるような場所に設置されていませんか？	サーバーの側面・背面は5cm以上スペースを空けてください。(→P.3)
温水が熱くならない	背面の「HOTスイッチ」がOFFになっていませんか？(HOTランプが消灯していませんか？)	背面の「HOTスイッチ」をONにして、1時間程お待ちください。(→P.5)
	ECOモードになっていませんか？(ECOランプ点灯中)	ECOモード中は、温水の温度が低めに設定されています。(→P.9)
	SLEEPモードになっていませんか？(HOTランプが緑色に点灯中)	SLEEPモード中は、温水の湯沸しを自動的に切っています。(→P.9)
	ふたが開いていませんか？(HOTランプが赤と緑の交互に点滅していませんか？)	ふたが開いていると安全のため温水の湯沸しを自動的に切っています。
冷水が熱い	フレッシュモードを強制終了しましたか？	フレッシュモード中は冷水タンク内のお水を加熱しているため強制終了すると温水が出る場合がありますので、2時間程お待ちください。(→P.13)
ニードルが動かない	ふたが開いていませんか？(HOTランプが赤と緑の交互に点滅していませんか？)	ふたを閉めてください。
	チャイルドロックの解除を忘れていませんか？	チャイルドロックを解除してから「NEEDLE」ボタンを3秒間長押ししてください。(→P.7)
	エラー表示が出ていませんか？	当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
HOTランプが赤と緑の交互に点滅している	「ふたが開いている」または、「ニードルが下がっていませんか？	安全のため温水の湯沸しを自動的に切っており、故障ではありません。「ふたを閉めて」ウォーターバックをセットし「ニードルを上げて」ください。(→P.10)
FRESHランプが点滅している	720時間(30日間)以内にフレッシュモードを行いましたか？	フレッシュモード時期のお知らせ表示です。フレッシュモードを行ってください。(→P.12)
モーター音がする		サーバー内を衛生的に保つために、3時間に1回(1秒間)定期的にポンプが作動している音ですので、異常ではありません。
「ブーン」という音がする		冷却中のコンプレッサーの作動音ですので異常ではありません。
「カチッ」という音がする		電磁弁や温水ヒーターの作動音ですので異常ではありません。
初回設置時に煙が出てきた	初期給水前に「HOTスイッチ」をONにしていますか？	空焚き防止機能が働いている可能性があるため、当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

エラー表示の対応について

サーバーに何らかの異常が発生したときは、不具合の症状により以下のようにLEDランプが点滅します。(他のLEDは全て消灯)
 ※エラー表示中は、操作パネルの操作が効きません。

該当ランプ	点滅回数	対応
 <p>COLDランプ</p>	1回	点滅しているランプと点滅回数をご確認の上、 お客様サポートセンターまでご連絡ください。
	2回	
 <p>HOTランプ</p>	1回	
	2回	
	3回	
 <p>UNLOCKランプ</p>	1回	
 <p>FRESHランプ & COLDランプ</p>	1回	
	2回	
 <p>FRESHランプ & HOTランプ</p>	1回	
	2回	
	3回	
 <p>FRESHランプ & ECOランプ</p>	1回	
	2回	

仕様／長期間使用しないとき

仕様

製品	ウォーターサーバー	
温度調整機	冷水	サーミスタ(自動制御)
	温水	サーミスタ(自動制御)
定格	100V, 50~60Hz	
型式	BSS-310	
外形寸法	本体(mm)	290(W)×363(D)×1,125(H)
	外箱(mm)	335(W)×400(D)×1,175(H)
重量	本体(kg)	20kg
	外箱込(kg)	22kg
消費電力	冷水	80W
	温水	350W
	トータル	430W

温度範囲	冷水	4~10℃
	温水	(通常モード) 80~90℃ (エコモード) 65~75℃
容量	冷水タンク	1.5ℓ
	温水タンク	1.5ℓ
ヒューズ	250V, 10A	
安全装置	BIMETAL	
冷媒	R-134a	
冷媒量	38g	
設置環境温度(推奨)	5℃~40℃	

長期間(2週間以上)使用しないとき

1. ウォーターパックを取り外します。→P.10「ウォーターパックの交換方法」手順1~4
2. 付属品のニードルキャップを取り付けてください。→P.11「ニードルキャップ使用方法」
3. お水の衛生状態を保つため電源プラグは抜かず、HOTスイッチとCOLDスイッチも切らないでください。
4. ご使用を再開される前に必ずフレッシュモードを行ってください。
→P.13~P.14「フレッシュモード使用方法」手順4~8
5. 新しいウォーターパックをセットします。→P.6~P.7「初期設置の手順」手順3~6
6. 新しくセットしたウォーターパック全量を温水・冷水の順に半分ずつ排水してください。
7. 空のウォーターパックを取り外し、新しくウォーターパックをセットしてください。
→P.10「ウォーターパックの交換方法」手順1~5

お引越し・返却のとき

お引越し・返却の際は、サーバーからお水を全て排水してください。
排水作業方法は、お客様サポートセンターにお電話ください。